

【実施予定事業】

みらい音楽堂（継続・見直し）

「観る」

【目的】 倉吉未来中心が中部地域へ発信する事業として、**誰もが気軽に楽しめる機会を提供**するために実施します。

【概要】 季節毎の館内装飾（7月：七夕、12月：クリスマス、2月：バレンタイン）と連動し、季節にちなんだ内容等によるコンサートを開催します。また、地域との連携を促進するため、パークスクエア内の施設（梨記念館等）での実施や中部地域の1市4町、地元商店街などと連携した企画も盛り込みます。出演は中部地区のアマチュアアーティストを中心に選考し、スペシャルコンサートも開催します。（年5回予定）

【会場】 アトリウム、館外



ホールたんけんツアー（継続）

「触れる」

【目的】 中部地域の小学生（家族）を対象に、普段見ることの出来ないホールの裏側を見学することで、ホールを身近に感じてもらいます。

【概要】 舞台設備・音響・照明の操作体験などを通じて、ホールを探検します。（年1回予定）

【会場】 大ホール等



乳幼児向けコンサート（継続・見直し）

「触れる」

【目的】 中部地域では鑑賞・体験する機会の少ない小さな子どもを対象としたコンサートを開催し、**親子で文化芸術に親しむ機会**の充実を図ります。

【概要】 多様なジャンルによる乳幼児向け（0歳から入場可）や園児向けのコンサートを開催します。（年1回予定）

【会場】 小ホール



みらい音楽喫茶（新規）

「触れる」

【目的】来館者が気軽にくつろげる空間を提供し、人と人との交流を図ります。

【概要】アトリウムを音楽喫茶にし、生演奏やレコード・CDの鑑賞が楽しめるようにします。（年2回予定）

【会場】アトリウム等



ベーゼンドルファーピアノ演奏体験（継続）

「触れる」

【目的】ベーゼンドルファーピアノの魅力の周知と利用促進を図ります。

【概要】コンサート仕様のホールで世界3大ピアノのひとつであるベーゼンドルファーピアノを演奏体験します。（年2回予定）

【会場】大ホール



みらいアトリウム劇場（継続）

「育てる」

【目的】新しい鑑賞者開発やリピーターの育成を行うとともに、参加者を継続的かつ横断的な鑑賞者へと導きます。また、地域を担うアートマネジメント人材の育成も行います。

【概要】倉吉未来中心で実施する鑑賞事業と連動したプレ又はアフター事業を無料で実施します。事業はアートマネージャーと協働し、プロ又はそれに相当するアーティストによるミニコンサート、ワークショップなどを行います。（年3回予定）

【会場】アトリウム、リハーサル室



みらい音楽プロムナード（継続・見直し） 「育てる」

【目的】 中部地域の様々な文化活動者・団体が日頃の活動成果を発表できる場を提供するために実施します。

【概要】 パイプオルガンやピアノなどの愛好者によるミニ演奏会を開催します。（通年予定）

【会場】 アトリウム



みらいアートギャラリー（継続） 「育てる」

【目的】 地元文化活動者や子どもたちの絵画・写真・書道等の発表の場を提供するために実施します。

【概要】 セミナー棟の廊下壁面に地元文化活動者や学生・児童・園児などの絵画・写真・書道等を展示します。また、アトリウムを会場とした特別展も開催します。

【会場】 セミナー棟廊下（通年予定）、アトリウム（特別展、年1回予定）



Mecha しぶ ナイト倶楽部（継続）

「創る」

協働企画コンサート（新規）

【目的】 文化活動者・団体と協働して**多様なジャンルの公演を企画・運営**し、活動者の交流や連携、地域の活性化を図ります。

【概要】 県内アマチュアバンドによるライブコンサートや県内アーティストによるコンサートを開催します。世代を問わず音楽、演劇、ダンス等が楽しめる機会を提供します。（年2回予定）

【会場】 小ホール



館内デコレーション（継続） 「伝える」

【目的】 季節毎にアトリウムを装飾し、**交流の場として地域へ発信**します。

【概要】 5月：こいのぼり、7月：七夕、12月：クリスマス、2月：バレンタインをテーマに装飾します。（年4回予定）

【会場】 アトリウム



ニュースレター発行(新規)

「伝える」

【目的】 **新たな情報発信ツール**を活用し、利用促進・チケット販売等に繋がります。

【概要】 事業や施設・利用等に関する内容でニュースレターを定期的に発行し、周辺地域に配布します。
(年4回予定)

その他の取組

- 福祉と連携したアウトリーチ事業として、**障がい者・高齢者の方が文化芸術に触れる機会**を提供するため、ワークショップ等の実施を目指します。「**触れる**」
- 地域活性化事業の出演者は、中部地域のアーティストや団体を中心に選定して活動の場を提供するとともに、出演を通じてレベルやスキルアップを図ります。また、これまでの財団事業においてアートマネージャーとして起用・育成を行った人材や事業（みらい音楽堂、とりアート等）で関わりを持った協力者（活動者）を**地域のアートリーダーとして育成・活用**するための場（事業の企画、運営）を設けます。「**育てる**」
- 中部地域の郷土芸能の伝承や発展に寄与するため、**活動機会の提供や活動状況を紹介**して育成・支援を行います。「**育てる**」
- 地域活性化事業において、中部地域の住民で組織される倉吉未来中心のホールボランティアと協働して運営を行うとともに、**協働推進者として事業への参画**を促進します。「**創る**」
- 中部地域の催事及び文化活動団体の情報を提供するコーナーを設置するとともに、団体のホームページへリンクできるようにします。「**伝える**」
- マスコミや行政等との連携をより密にし、**事業の情報が広く行き渡る環境の整備**を図ります。また、ソーシャルメディアを活用し、若年層やコアなファン層を獲得します。「**伝える**」



【アートマネージャーの企画立案による公演】



【ホールボランティアとの協働】